The Women's News, Japan

This paper's aim is to promote peace and equality from the point of view of women.

本紙は女性の視点で平和と平等を推進します

女性ニューズ
The Women's News, Japan

ポジティブ・アクションで
女性の地位向上を!!
全国婦人新聞社

発行所　全国婦人新聞社　〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-7-28宝幸西新宿ビル　電話 03-3343-1846(代)　FAX 03-3348-1890　月3回発行（10日、20日、30日）　振替口座 00150-7-172320　購読料 1年 6,930円（郵送料、消費税込み・前納）

クオータを超えて
パリテによる新たなフランスの挑戦
パリテ選挙法によって 調和のとれた議員進出

梶本玲子（フリージャーナリスト）

来年の統一地方選挙に向けて、各地で女性たちが動き始めた。議員に立候補者を応援することが第一だが、女性が、市民派が立候補でき、当選できる選挙制度への改革も必要だ。参考にフランスの、クオータを超え、男女の調和の取れた議員進出めざしたパリテ方法を、梶本玲子さんに紹介してもらった。秋田では、初めてのバックアップスクール全国集会も開かれる。

今年、フランスは、政治の季節を迎える。4月に大統領選挙、6月に国民議会選挙が行われる。

大統領選挙には、コリーヌ・パージュ、アレッタ・ギエ、クリスティーヌ・ブータン、クリスティーヌ・トイファなど、女性の大統領候補がすでに名乗りを挙げている。また、今回の国民議会選挙では、ジョスパン内閣のこの5年間の成果が問われる。

1997年に、国民議会選挙に勝利したジョスパン首相は、45の施政方針の第1番目に「女性と男性が平等に政治に参画できるように憲法で保障する」ことを公約。マルチヌ・オブリー雇用連帯大臣やエリザベット・ギグー法務大臣など8人の女性閣僚（閣僚の3割）を登用した。女性閣僚たちの目覚しい活躍によって、1999年6月に女性と男性の平等に関する憲法改正（ギグー、ペリー）、それを受けて2000年6月にパリテ選挙法（シュベルマン、ペリー）、12月に緊急避妊ピル法（オブリー）、2001年5月に男女職業平等法（ギグー、ペリー）、そして7月に妊娠中絶法改正（オブリー、ギグー）などが成立した。その中でも、憲法改正とそれを受けたパリテ選挙法によって、フランスの女性の政治参画の状況は、激変した。

2001年9月20日にクレテイユで行われた「都市と時間」の国内会議で、パリ市の時間局の政策について発表するパリ市第1助役アンヌ・ヒダルゴ（左から2人目。スライドの拡大映像）

パリテ選挙法の正式名称は「2000年6月6日の公選職への女性と男性の平等なアクセスを促進する法律」である。この法律は、2つの性がそれぞれ50%の候補者になるように義務づけている。そして、2001年3月の市町村議会選挙で、パリテ選挙法が初めて適用された。この選挙では、パリテ法が適用されたパリ市では、女性の市議会議員は163人中73人（44・8%）、女性区議会議員は354人中167人（49・7%）とほぼ男女同数を実現した。また、女性の区長は20区中で5人（25%）に増加した。

この選挙では、パリテを推進している社会党のベルトラン・ドラノエがパリ市長に当選した。そのため、パリ市の女性の助役は33人中18名（54・5%）になり、第一助役にはニコル・ペリー女性の権利・職業育成担当大臣の政策秘書官であったアンヌ・ヒダルゴが登用された。

アンヌ・ヒダルゴは、パリテの視点から、新たに平等政策局と都市・時間局を設置した。そして、任期の2007年までを目標にして、パリ市の職員をパリテ（男女同数）にするプロジェクトを進める。また、2002年から市民1人ひとりのリズムに合わせた都市政策に着手する。「都市と時間」の政策は、フランスでは、すでに、ボワティエ市、サンドニ市、ナンシー市などで実験的に試みられている。今回の市町村議会選挙の結果、パリ市やリール市（オブリーが市長）などの大都市で女性市長や女性議員が増加したことから、「都市と時間」の取り組みが、地方自治体レベルで広がりを見せている。

フランスでは、クオータという優遇措置をこえて、パリテの方法で男女の調和のとれた議員の進出を実現させた。そして、「都市と時間」の政策にみるように、パリテの視点から、住民のライフスタイルに合わせた、個人単位の民主主義の実現に向けた、新たな段階に移った。

市町村議会選挙は、フランスだけでなく世界各国から注目を集めた。

選挙の結果、パリテ選挙法が適用された住民3500人以上の市町村議会では、女性議員の割合が、26%（1995年）から47・5%とほぼ半分になった。パリテ選挙法適用外の3500人未満でも、女性議員の割合が20・1%から30・5%に増加し、全体では21・5%から33%に増加した。特に、パリテ選挙法が適用されたパリ市では、女性の市議会議員は163人中73人（44・8%）、女性区議会議員は354人中167人（49・7%）とほぼ男女同数を実現した。また、女性の区長は20区中で5人（25%）に増加した。

女性を議会に送る「バックアップスクール」
3月末に初の全国集会
秋田県大潟村で活動展開

地方議会で、女性議員ゼロ議会がまだ半数以上もある。来年は統一地方選挙の年。最も生活に密着している地方議会に女性議員を送り出そう、女性ゼロ議会を無くそうと、全国各地で女性を議会に送る運動をしている「バックアップスクール」に40～50あるバックアップスクールが、個性的に、地域性に富んだ活動をしている。これらが全国的に連帯することで、さらに充実した活動展開をめざす」という。

女性議員を増やす運動をしている有志の中で、全国集会の構想が持ち上がったとき、秋田県での開催を買って出た。理由は、同県は女性議員率3%以下で、全国のワースト3に入っていること。立地条件などもあって、女性が県外交流することが少なく、「この際、全国から来て頂き、その熱気をもらい、秋田の奮起を促したい」と言う。

開催地の大潟村は、数少ない女性村長（全国3人）の村でもある。近くには福祉の町、町民すべてが町政に参加することで有名な鷹巣町があり、希望者の視察も用意したが、交通の便が悪い、時期が年度末とあって、参加状況はいま一歩というところ。

政治は私たちの「日々の暮らし」であり、命を守る」もの。立候補を目指している人、候補者を押し出そうとしている人、これから運動を始めようとしている人、興味のある人集まれ！と呼び掛けている。

★第1回「全国バックアップスクール大集合」inあきた★

開催日…3月30日13時～31日12時　場所…秋田県大潟村　定員…300人　参加費…6000円（学生4000円）、交流会費5000円、宿泊費6000円

【内容】

30日＝講演…宝井馬琴（講談師）、奥津茂樹（かながわNPO大学学長）。フリートーキング本音で語ろう。

31日＝6講座：「実践基礎知識を身につけて」「村議・町議を生み出すために」ほか。

申し込み・問い合わせ＝同・実行委員会 FAX 0184・824・1050

たんぽぽ

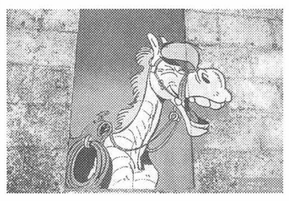
いささか旧聞で申しわけないが、石原都知事の女性蔑視発言の話。最近、昨年暮の小金井市議会で、抗議、反省を求める決議を採択したことを知り、少し気分がスッとした。女性団体などから抗議が出たが、さまざまな思想、信条の男女議員がいる市議会の抗議決議というのがよろしい▼随分報道されているので存知と思うが、この話は全くひどい。松井孝典氏との対談での松井氏が言ったという『文明がもたらした最も有害なものはババア』で『女性が生殖能力を失っても生きているのは無駄で罪、男は80、90歳でも生殖能力があるが女は閉経してしまったら子どもを生む能力はない』という話に、ひざをたたいて「その通りだ」と言ったというのだから、書くのもおぞましいような暴力発言だ▼〝文明〟の害を説く都知事だが、都立図書館の財政ひきしめ政策も問題になっている。この人口の多い都で、いかなる本も1冊しか買わない、書庫も増やさない。そのため今ある貴重な本を14万冊も処分するという▼不況の時こそ、文化、市民の知を保証する図書館を大切にすべきなのに。これが「作家」の都知事のやることかと驚いたが、女性を生殖能力としか考えられない人だから、市民の知のもとの本なども「文明の害」と思っているのかもしれない。そら恐ろしくなる。

海外通信
フランスの暮らしの中から
降旗あつ子 ㊽

去年の秋から、高校でも日本語を教えることになった。授業中、下を向いて何やら忙しそうに鉛筆を動かしている女生徒達がいる。側にいってノートを覗き込むと、日本の少女マンガのヒロインたちの姿があった。

授業中にマンガを押さえられた生徒は「…日本のマンガですか?」と、真っ赤になって弁解!?らしきことを口ごもる。そんな懲らしめてみたりする。

日本語科の大学生も、この様な〝授業中漫画〟という町で開催される、マンガ国際フェスティバルに行くからだ。



アングレーム市の街角の壁には、至るところに漫画の人気キャラクターたちが描かれている。（写真：スット・ウエスト紙）

日本マンガがブーム

アングレームは、人口10万人弱の地味な中堅地方都市だが、このフェスティバルには、毎年延べ20万人を越えるマンガファンが、全国から集まってくると言う。私も先月、29回目になる今年のフェスティバルに、初めて行ってみた。

フランスは、日本に負けずとも劣らないマンガ大国である。大人も子どもも良く読む。BDと呼ばれるこちらのマンガ本とは、ちょっと違う。

日本のマンガがフランスでブームになり、4年ほど前から、フランス語に訳された。しかも日本のマンガと全く同じような装丁のコミック本がドンドン発売されている。値段も従来のBDの半額は、B4判の図鑑を薄くしたような立派なものである。当然値段も日本のマンガ本に比べると高い。一冊1200円位する。小型で軽いので持ち歩いてどこでも読め、しかも読み捨てができるような値段の日本のマンガが、全国から集まってくる。

アングレーム国際漫画見本市。あこがれの漫画家のサイン入り本がもらえるのもこの見本市の人気の秘密

マンガフェスティバルというので、家族連れが楽しめるものを想像していたが、内容はかなりプロ向きのイベントで、自作を売り込む漫画家志望者や、デッサン技術の公開講習に熱心に耳を傾ける若者たちの熱気に、包まれていた。

その一角に、プロ志望のマンガファンたちよりは年齢層が下の、10歳前後の子どもたちが大勢群がっているコーナーがあった。「ママ、ぼく、あそこにいるからね!」といって、一緒に来た息子が走り去っていった。覗いてみると、そこでは、マンガの主人公が登場するコンピューターゲームが紹介されている。画面を見つめる子どもたちの目は熱心そのもの。この子ども達の世代は、表現手段として握るものは、鉛筆ではなく、マウスなのか…そんな淋しい思いにふととらわれた。

ニュースくりっぷ

◆パート処遇で中間報告　厚生労働省の私的研究会「パートタイム労働研究会」は、均等処遇ルールを確立する基本原則の法制化を求める中間報告をまとめた（5日）

◆医療費3割負担　雇用労働者の医療費自己負担を2割から3割に引き上げる時期が、政府与党内の最終調整で03年4月に決着。「三方一両損」というが、辛いのは勤労者。

◆「千と千尋」に金熊賞　ベルリン国際映画祭で宮崎駿監督のアニメ映画『千と千尋の神隠し』が最高の賞・金熊賞を獲得。アニメが同賞受賞は初めて。日本のアニメの水準の高さを示した。

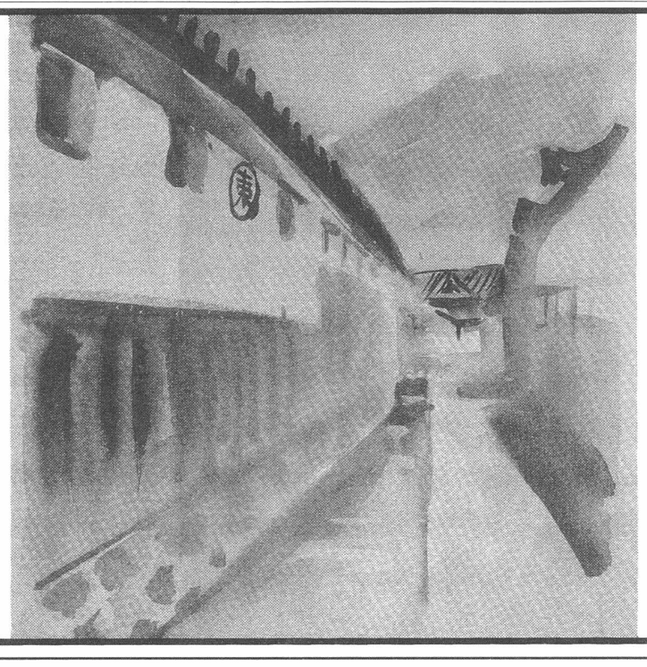
◆フィギュア判定に圧力　ソルトレーク五輪、フィギュアスケートペアの判定に審判に圧力があったことを認め、2位のチームにも金メダルを授与（授与式18日）。前代未聞。

◆ブッシュ米大統領東アジア訪問　日本、韓国、中国歴訪の旅のトップに18日訪日。

お知らせ

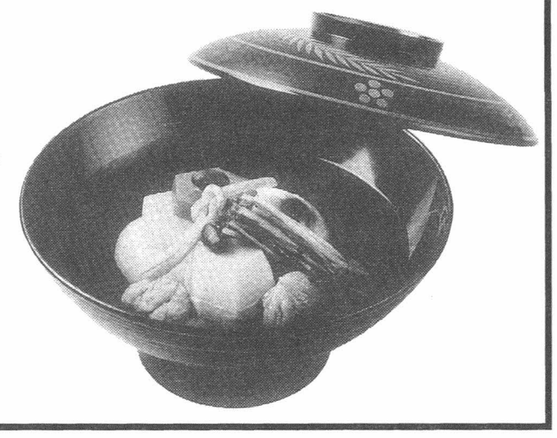
都合により、2月28日号は休刊です。ご了承下さい。

全国婦人新聞社



ヒガシマル

うすくち
ほんのり
四季のいろ



城下町の面影を今も残す
うすくちのふるさと、播州龍野。
風の詩を子守歌に
ゆっくりと歳月に磨かれた
ヒガシマルのうすくちは
やさしい自然のおいしさ——
春夏秋冬それぞれの味わいを
色美しく引き立てます。

うすくち醤油発祥の地：兵庫県龍野市
ヒガシマル醤油株式会社

おぞまさなから予業用と語り、私たちの働きかけがあったからとはいえない。いまの教育の問題点は、4月から市立の小・中学校、養護学校に「男女共同参画学習」を導入するよう求めたことに、これは、富士晴子・葉県県事、女性市民グループ・ちばにじの会代表らの働きかけによるものだと思う。特に女性会議は、教委と何回も話し合い、重ねて、アンケート調査するなど様々の行動を起こしてきた。

だが1月30日の話合いでは、市教委とこれまでと同様「積極的な態度」で、「同様教委の働きかけ会合の導入を求めた」

「歴史教育アジアネットワークJAPAN」の発足集会が、2日、東京・高田馬場で開かれた。これは、昨年、「新しい歴史教科書をつくる会」（以下つくる会）の採択をめぐり、各地で反対運動が起こったことを契機に、歴史教育者協議会（会長・藤原彰・一橋大名誉教授）や、日本史研究会（大江志乃夫会長）など、教育・研究団体の個人が集まって、「アジアの人々と歴史を共有するために」と題して発足した。

会には、約200人が参加。韓国の教科書フォーラムの代表、金漢宗・韓国大学教授（歴史教育）が「韓国の歴史教育の現状と課題」と題して講演。

「歴史教育アジアネットワークJAPAN」の発足集会が、2日、東京・高田馬場で開かれた。これは、昨年、「新しい歴史教科書をつくる会」（以下つくる会）の採択をめぐり、各地で反対運動が起こったことを契機に、歴史教育者協議会（会長・藤原彰・一橋大名誉教授）や、日本史研究会（大江志乃夫会長）など、教育・研究団体の個人が集まって、「アジアの人々と歴史を共有するために」と題して発足した。

会には、約200人が参加。韓国の教科書フォーラムの代表、金漢宗・韓国大学教授（歴史教育）が「韓国の歴史教育の現状と課題」と題して講演。

日本とアジア 共同副読本

「歴史教育アジアネットワークJAPAN」発足集会

読本をつくる、ジニンダ韓国ネットワークの代表らが、歴史教育の問題点と、歴史和解のための共同の副読本作りの必要性を訴えた。

1月末に、ソウルで開かれた韓国ネットワークの会議で、共同の副読本作りの具体化が決まったことを報告。

「アジアの人々と歴史を共有するために」の趣旨に賛同する個人・団体を募集中。

男女混合名簿 千葉市立の小・中・養護学校で導入

算なのか」という質問に、高橋喜一・障害者総合支援課長が「男女等よりも、個々の教育的なことを学習するのが大切」と答弁。

「男女混合名簿は、性別を意識させる」という批判に対し、「その心配はない」と答えた。

千葉市内の学校では、現在も「女らしく・男らしく」という男女別の教育を行っているが、「人間らしく生きる」ことを重視する教育に変えていくという。

報告、「つくる会教科書」採択阻止の闘いについて、「小学校教科書採択の取り組み」について、「人間らしく生きる」ことと声をかけあう。

◇期間：8月10日～16日

◇参加費：宿泊四万円

◇申込締切：3月末日

問い合わせ：女性の安全と健康のための支援教育センター事務局（☎03・5367・4112）

2つの海外研修募集

★世界の被害者支援

医療関係者のためのカウンセリング研修

プリティッシュ・コロンビア州立女性病院での支援活動・関係機関との連携の実際・作業力害助する立場にある女性を

看護師・ふとん・婦人民生委員・主婦・介護福祉士・ヘルパー・保育士・ケアマネジャー・ソーシャルワーカー・教師・看護婦・医師・薬剤師・栄養士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・歯科衛生士・歯科技工士・臨床検査技師・放射線技師・視能訓練士・臨床工学技士・義肢装具士・救急救命士・精神保健福祉士・社会福祉士・介護福祉士

科学者のロマンと真実への夢諦めず

青年劇場「ケプラーの星海航路」上演中

「ケプラー…」の舞台けいこ風景　撮影・蔵原輝人©

作者・篠原久美子さんに聞く

いま、シアターサンモールで上演中の青年劇場の『ケプラー　あこがれの星海航路』（篠原久美子作、高瀬久男演出）がフレッシュな題材、思わず腹を抱える痛快なせりふで評判だ。それにしても「エッ、ケプラーって？」。400年前のドイツの天文学者が、なぜいまドラマに？作者の篠原さんに聞いてみた。

「高校生のときからケプラーに興味持っていたんです」。勧められて読んだ武谷三男著の『科学入門』。その中のケプラーの話に感銘。「何しろ彼は、〝宇宙がシンフォニーを奏でている〟という、惑星の楽譜を書くために、微分積分のない時代に火星だけでも7年もかかって軌道を計算するのですから」

ケプラーに興味を持つがそのころケプラーの伝記はもう絶版で読めなかった。

その伝記を、図書館の本棚で偶然見つけたのが26歳の時だった。「彼の家族の目茶滅茶なこと。父はサギ師、母は気が強く嫌われ者で魔女裁判にかかる、祖父は暴力をふるう、弟は知的障害者。本人は病弱、貧乏で11歳までほとんど学校に行けなかった。その後、教会の奨学金で大学まで行くのですが。これだけ不幸が揃ったら、もう〝喜劇〟ですよ」

「そんな環境の中で、宇宙のシンフォニーを考え出し、いつの日か、人類は宇宙に飛び立つ帆船をつくり出すだろう、未来の旅人のために私達（天文学者）は水先案内人になろう、などとガリレオに手紙を書いているのですよ！なんというロマンティスト」

篠原さんは、高校生のときから演劇好き。社会保険事務所に勤め、夜は素人劇団でという生活を10年したが、「本当に大好きな演劇の世界に生きたい」と、公務員を辞め、舞台照明をしながら脚本を書いている。

『ケプラー…』は99年度文化庁舞台芸術創作奨励賞佳作に選ばれ、これを読んだ文学座の高瀬久男さんが評価。ちょうど高瀬さんが青年劇場で演出する話が起き、とんとん拍子で上演が決まった。

「ケプラーは、科学は人類の子どもたちのためにあると言っています。科学の発達が地球を狭くし、国境をなくすだろうと。それから、科学は発達したけれど、ケプラーの理想は遠い…。この脚本を書いている時、コソボ紛争の最中。多国籍軍の空爆が、連日続く中で執筆しました。そしてアフガン空爆の中、上演の話が『人類は400年何をやっているのだ、と怒りに震え、真実到達をあきらめるなと叫びながら書きました。真実に至る道が科学だと思います」

『ケプラー…』公演：シアターサンモールは24日まで。25日＝テアトルリフォンテ、26日＝かめありリリオホール。時間など問い合わせ＝青年劇場☎03・3352・7200

科学は発達したけれど ボコソ空爆に怒りながら書く

抱負を語る有森さん（7日・東京・プレスセンター）

UNFPA 有森さん親善大使に

早速カンボジアを視察

人口問題の解決、途上国の女性のリプロダクティブ・ヘルス・ライツの向上に取り組む国連人口基金（UNFPA・本部ニューヨーク）の親善大使に、マラソンランナーの有森裕子さんが任命された。

同親善大使は世界に約30人おり、日本では96年から大使をつとめる女優の岸恵子さんに次いで2人目。有森さんは、12日から早速カンボジアに飛び、約1週間にわたって、若者へのHIV予防活動などを視察する。

有森さんは92年バルセロナ五輪で銀メダルを獲得後、97年にプロ宣言、98年にはNPO「ハート・オブ・ゴールド」を設立し、カンボジア等で地雷被災者へ義足を提供するなどの支援活動を行っている。

カンボジアとの出会いは、96年に初開催された「アンコールワット国際ハーフマラソン」に、ゲストランナーで出場して以来。対人地雷で、手や足を失った人たちを目の当たりにし、カンボジアの状況を初めて知った。

2年後再び招かれ、目を輝やかせマラソンの練習をしている子どもたちを見て、「レースが復興のきっかけになっている」と感じた。「スポーツを通じて何かできるのではないか」と考え、「ハート・オブ・ゴールド」を立ち上げ、代表となった。NGOとして同レースの運営に関わるようになり、自身も連続6回出場。レースの参加申込金は全額、義肢義足を贈るために使われている。

会見した有森さんは、「人口や女性の健康の問題は未知の分野だが、スポーツをする時には心身の健康が条件の1つであり、最終的に結びつくのではと考えた。私自身にとって良いきっかけをもらった。カンボジアは、HIV感染率がアジアの中でも最も上がっていると聞いている。どんな支援が必要か、状況をしっかり見てきたい」と語っていた。

放送ウーマン賞2001 竹葉晶子さん、佐藤園子さん

特別賞には平良とみさん

日本女性放送者懇談会は、今年度の「放送ウーマン賞2001」に、フリーカメラマンの竹葉晶子さん、NHK国際局ディレクター佐藤園子さんを女優の平良とみさんに贈ることを決定した。また特別賞を女優の平良とみさんに贈ることになった。

竹葉さんは数少ないドキュメンタリーのテレビカメラマン。アフリカ取材8回、動物や自然を描いたものが多い。2001年12月放送の「＋55℃／－33℃（フジ系）が評価された。

佐藤さんは2001年、芸術祭大賞を受賞した「時のかたみに」のディレクター。被爆者と孫との交流を通じて原爆の実態を描いたドキュメンタリー。他に、2000年「ヒバクシャの55年」（芸術祭優秀賞）、99年「拝啓クリントン大統領様～沖縄アメラジアンの夏」などがある。

平良さんは、朝の連続テレビ小説「ちゅらさん」のおばあ、ナレーションで注目をあびた。沖縄芝居、現代劇、テレビ、ラジオで大活躍の沖縄を代表する女優。

エンジョイスパイス

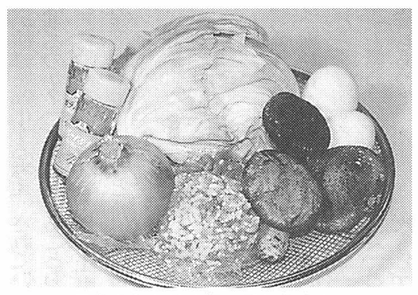
ロシア編

ロシア料理といえば、ボルシチ、ビーフストロガノフが有名ですが、ピロシキも若い人に人気。中国の「豚マン」や、信州の「おやき」を、油で揚げたようなものです。ロシアでは、形もいろいろ、皮も、イーストを入れたり入れなかったり、油で揚げたり、オーブンで焼いたり…。

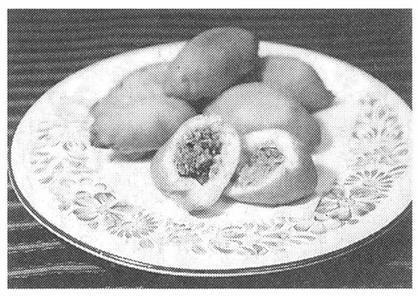
今回のピロシキは、ベーキングパウダーを使った皮で、お菓子感覚。イーストを加えるとパン生地の様に仕上がります。具には、カレーパウダーとガラムマサラを使い、日本人の好みに合うようにしました。スパイスの種類を変えれば、好みの味を楽しめます。

ピロシキ

カレーとマサラで日本人好みに



具をあらかじめ作っておきます



意外に簡単!!

【作り方】

①Bの材料で具を作る。玉ねぎは油でしんなりするまで炒め、挽き肉、キャベツ、シイタケ、ゆで卵、塩、カレーパウダー、ガラムマサラ、ブラックペパーの順に加えて炒め、砂糖、醤油で味を整える。バットに広げて冷まし、10等分する。

②Aの材料で皮を作る。小麦粉とベーキングパウダー合わせ、ふるう。

③バターをクリーム状に練り、塩、砂糖、卵十牛乳を加えて混ぜ、①の粉を加えて皮にする（寝かせない）。

④皮を楕円形に伸ばし、具をのせて皮を半分に折るようにして包む。皮を止める時は、水をつける。

⑤180℃に熱した油で、表面がこんがりきつね色になるように揚げる。

（資料提供・ライオン家庭科学研究所／料理指導・園田ヒロ子）

材料（10個分）

A＝小麦粉300g、ベーキングパウダー大さじ1、バター30g、塩小さじ1/3、卵1個＋牛乳で160ccにした溶液、砂糖大さじ1 1/2、B＝豚挽き肉150g、玉ねぎ（粗みじん）小1/2個、固ゆで卵（粗みじん）1個、キャベツ（千切り）150g、カレーパウダー小さじ1、ガラムマサラ小さじ2、砂糖少々、醤油少々、ブラックペパー小さじ1/6、塩小さじ1/2

出かけてみませんか

開催中

▼木村佳代子写真展「わわしい女たち～世紀を支えた女たち」28日㈭まで10時～19時　朝日新聞2Fギャラリー（地・築地市場駅1分）

2月

▼早稲田原爆展　23日㈯9時～21時　早稲田奉仕園セミナーハウス（地・早稲田駅8分）

▽3月7日㈭～25日㈪11時～17時（火休み）東長寺B1Cafeきあん（地・四谷三丁目駅8分）　原爆詩人・峠三吉の詩と広島・長崎の被爆者の絵　主催：東京・原爆展を成功させる会☎03・3401・0931

▼こどもの世界ひな・きもの・おもちゃ展　26日㈫～4月7日㈰まで※月曜休館　江戸東京博物館（両国駅2分）　雛人形、産着、おもちゃなどの資料展示で江戸時代から現代までのこどもの世界を浮かび上がらせる　900円（常設展共通券1200円）　問合せ：同館☎03・3626・9974

3月

▼はせみつこパフォーマンス2002　8日㈮19時、9日㈯14時、19時、10日㈰14時　シアターX（両国駅西口3分）　ことばあそび、しゃべる詩、あそぶ詩、あいCALL　4000円　問合せ…うりぼうは☎03・3374・5093

▼バス旅行〈東京ガス・袖ケ浦工場と早春のマザー牧場〉　14日㈭9時15分集合　新宿駅西口安田生命ビル富士銀行前　浮島↓袖ケ浦東京ガス見学↓マザー牧場（昼食）↓新宿（解散17時15分頃）　8000円　申込み：日本婦人有権者同盟☎03・3370・2727

お塩のはなし ⑭

塩を使った民間療法

昔から民間療法にはよく塩が登場します。長い間の経験を土台としているだけに、学問的な体系づけはなくても、効果がためされたものばかりで、先人の知恵を大いに生かしたいものです。

風邪のとき、風邪をひきそうなとき、あるいは風邪が流行っているとき、帰宅したらすぐウガイするのは多くの人がしていることですが、塩水でウガイすると効果があります。ぬるい番茶に塩を一さじ加えたものでウガイすると、番茶のタンニンが炎症を鎮め、さらによいようです。

歯磨き剤のないころ、昔の人は塩で磨いていました。歯周病の予防に塩で歯茎をマッサージしてください。歯茎が締まる感じで気持ちいいです。

便秘で困っている方、朝一番にうすい塩水を飲んでみましょう。胃腸の目覚まし時計になり大腸の蠕動運動をうながします。おねしょの子には、寝る前にひとつまみの塩をなめさせるといいといいます。血行が悪く体が冷えておねしょするケースが多いようです。塩により血液中の塩分濃度が高くなり、水分が体の中に保たれ、尿の量が少なくなります。

ヨーロッパでは、眠れない時ホットミルクに塩を少し入れて飲むという療法が昔からあります。

自然塩運動の源流
伯方の塩
提供　伯方塩業株式会社
E-mail info@hakatanoshio.co.jp
http://www.hakatanoshio.co.jp

ほん

「働くこと育てること」

写真と文・落合由利子

月刊保育雑誌『ちいさいなかま』に「わたしの一日―働くこと育てること」として掲載された中から、16人の働くお母さんの1日を取り上げ、写真と文章で再構成したものが本書だ。取材対象は男女を問わないが、乳幼児がいて、働いていることで、著者自身、幼子2人を保育園にあずけフリーのカメラマンとして働いている。

航空管制官の森田美江さんは、3歳と1歳の娘を保育園とベビーシッターの助けを借りて育てながら、早番、遅番、夜勤、夜勤明けの勤務をこなしている。シングルマザーで、給料の半分は保育料と自己紹介する森田さんの生活が、玩具の散らばる部屋に子どもと寝る写真にもあらわれ、たくましさに声援を送りたい。

1カ月検診で息子がダウン症と知った岩本聖子さんは、障害児とワーキングマザーネットワーク」を立ち上げる。

「将来に不安を抱くより、社会の側に働きかければ、変わっていく余地があると思う」という岩本さんの「地に足が着いた」生活を、写真も語っている。

（陽）（草土文化　本体1500円）

ほん

「出版女性史」

出版ジャーナリズムに生きる女性たち　池田恵美子編著

これは著者が、自分が編集する『季刊　総合ジャーナリズム研究』に94年から01年まで連載したものを加筆、再構成したもの。出版界で活躍した女性の「仕事」を明治、大正、昭和初期までを著者の筆になる出版女性史で、そのあとを31人に及ぶ聞き書きで構成されている。

聞き書きも、一番古い山室徳子さんは1938年（昭和13年）に『婦人の友』に入社している。戦中の厳しい検閲、統制。用紙の配給も少なく「回覧してください」と書いて雑誌を配った激しい時代を経て半世紀雑誌一筋に生きている。

雑誌、書籍の編集者、『主婦の友』初の女性編集長・神崎トキ子さん、『暮しの手帖』社長・発行人の大橋鎮子さん、『婦人公論』初の女性編集長・三枝佐枝子さんら「初」の字の付く人達や、ライター、取り次ぎ、カメラマン、書店の経営者など多様な人が出てくる。東京だけでなく関西、名古屋の出版人も入り、現役世代（最近まで現役）となると、フェミニズムの本づくりに懸命になる人が社会に出てからの関係ある人、卒業していないが在学したことがあったのだと驚いたり、意外なおもしろさもある。

普通の大学史だと関係あるところに少数の有名人。功労者が出てくるだけで終わってしまうが、この事典だと、たとえば卒業生のこの人も日本女子大に入れると、収拾つかないほど多いので、物故者に限っている）。420ページに上る分厚さだけでも、女子高等教育の黎明期を担った日本女子大ならではの歴史の重さを感じさせる。

興味ある事項を拾い読みしながらなんとなく歴史がわかったり、人物約280（現存する人も日本女子大学学園事典」をするところが多い事典―創立100年の軌跡』は、事典仕立てにしておりユニークだ。

まず、その大部なこと。事項約600、人と。事項約280（現存する

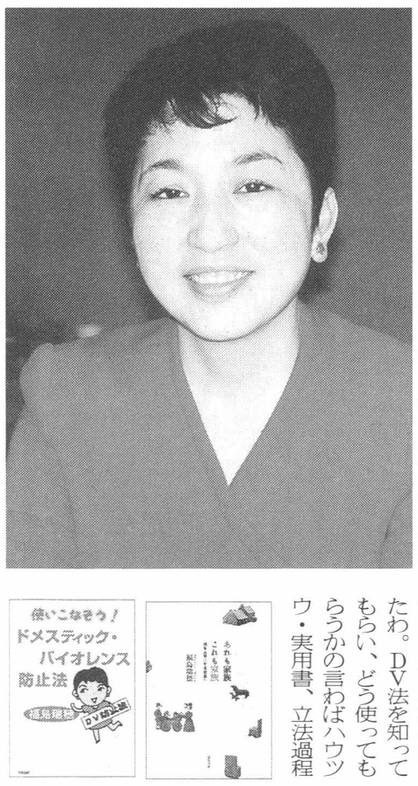
このところ各大学で100年といった節目の年が続き通史の出版

ユニークな事典仕立て

「日本女子大学学園事典」

国会議員だからできた

「ドメスティック・バイオレンス防止法」これも家族（岩波書店）



著者インタビュー

福島　瑞穂さん

昨年秋、たてつづけにこの2冊の本を出版。国会議員として、東奔西走、あんな忙しい人が自分で書けるはずがない。口述筆記かしら?のささやきにもとんでもない。全部自分で書いたわ。やはり自分で1字1字書かないと自分の本になりませんから」

ほとんど同時に出た2冊だが、出版までの経緯はずいぶん違う。

『家族…』の方は、92年に岩波新書で『結婚と家族―新しい関係に向けて』を書き、その続きを書きなさいと言われて5年以上たっていました。この本は結構よく売れ、ロングセラーだったので、つけ足して何を書けばいいのか、ずっと考えていました。長年とりくんでいる夫婦別姓が実現するまで書けないという気持ちもあったし…。ところが選択夫婦別姓の法制化はまだできないけど、社会の方がこの10年でガラッと変わった。夫婦別姓、それもいいんじゃない、とごく普通に言うようになった。家族だって、父母、子どもが揃って幸せと言う思考から、DVあり子ども虐待あり、形の問題ではないということも分かってきた。多様な生き方、多様な家族、多様な考え方があっていいのじゃないかということを書きました」

『DV…』の方は昨年4月の法成立後、10月の施行に向け、ばたばたと、2カ月くらいで書きました。でもDV法には国会でずっと取り組み、内容は全部頭に入っていたし、形式もQ&A方式にしたから、書くのは早かったわ。DV法を知ってもらい、どう使ってもらうかの言わばハウツウ・実用書、立法過程を書いているのが他の本にないところかな。法律がどういう風にできるか、わかりにくいし、知ってもらう必要があると思って」

「DV法、使いにくいところがあると心配でしたが、施行後1カ月、10月だけで、保護命令41件、起訴3件だそうです。これだけDVは多く、必要とされていたのね」

「2冊とも、私が弁護士として離婚や、DV、暴力に取り組み、そしてラッキーなことに国会議員であったから出来た本だと思います。こういう考え、哲学もある、一人でも、家族の中でも外でも生きられるじゃないか、と一人でも多くの人が考えてくださったら。そして、法を使いこなしてくださったら、幸せ」

『使いこなそう！ドメスティック・バイオレンス防止法』1800円、『あれも家族…』1600円（ともに本体）